

地域の「居場所」をつくる

2月7日、改善センターにて一地域の居場所づくり事例発表会を行いました。居場所づくりの実践者として①ハートフレンドの会(旭川市、奥田英俊代表)が空き家を利用した地域共生拠点『トクさんの家』や寄贈を受けた畑で野菜を和気あいあい



▲永江氏(右)。ルンルン食堂は意外にもご年配の方が楽しみにしているとか。

と育てる様子を、②町社協(遠藤久子氏)が『ひとあじがう』シリーズで認知症を身近に感じる場をつくることでポジティブなイメージに変え、「誰もが楽しんで働くことが普通のまち」になることを願って活動していることを、③東川こどものみらい協議会(永江智明代表)が『子ども食堂』の枠に収まらない地域の人が集う場『東川ルンルン食堂』の活動を紹介しました。

共通するのは、「失敗を恐れず、まずはやってみる」という姿勢。失敗しても次に活かせば良いと前向きに活動すれば、自然と人が集まっていくとい

「伝える」と「伝わる」のちがいは

2月5日、幼児センターにて「ももんが子育て講演会」を行いました。講師は倉本聰が創設した脚本家・俳優養成所の「富良野塾」OBで富良野演劇工場・工場長の太田竜介氏。



▲自分の頭につけた動物の名前を「はい」か「いいえ」で答えらる質問をして相手から答えを聞き取る練習

「相手と向き合うこと」を実践しつつ、役者らしい軽快な語り口で参加者の注目を引き付けました。「表情は作れるが体はその人の真実を語る。意識してオープンな姿勢で」「自分の無意識な行動を認識して相手の動きをみれば、相手が何を求めているのかわかる」「自分が言いたいことははっきり発言して

「伝える」は自分目線。「伝わる」は相手目線。その違いを認識し、相手の立場で考えることが大切です。この経験がきっと将来さまざまな場面で役立つことでしょう。CIR(国際交流員)が随行するこの海外派遣事業は、令和2年度も継続予定です。

町内高校生、留学の体験を報告

2月5日、せんとびゅあⅡにて昨年8月〜12月に留学した町内の高校生15人が報告会を行いました。東川町と親交の深いラトビア・ルーイエナ町、カナダ・キャンモア町、台湾・高雄市、ロシア・アニワ市(初)の4地域それぞれで体験したプログラムや、現地での出会った学生やホームステイ先の交友関係について発表。日本との文化や

習慣、食べ物、授業のやり方などを比較し、「また行きたい」と笑顔でした。実際に行ってみないとわからないことを多く体験でき、国際感覚が磨かれた様子。



▲ラトビア:左から東原ひよりさん、佐藤華杏さん、千葉康平さん、那須川叶愛さん



▲カナダ:左から岡崎心琴さん、石川夏蓮さん、西村俊亮さん、羽吹天音さん



▲台湾:左から大橋琉花さん、中村花月さん、熊崎希美さん



▲ロシア:左から本保凜さん、北村優匡さん、関口夏紀さん、伊藤夢希奈さん

共にベトナム式の旧正月を祝う

1月26日(旧暦では1月2日)、改善センターにて開催した「ベトナムテト祭(Higashikawa 2020)」には、100人以上が来場。このイベントは、母国ベトナムでお正月(テト)を過ごすことができる貴重なベトナムからの留学生や実習生に、日本にいながらにしてテトの雰囲気を感じてもらおうという企画。地域の人も一緒にベトナム文化を味わいながら楽しい時間を過ごし、お互いの理解を深めることができる場でもあります。



▲リズムカカルに動く竹に、足を引っかけないように通り抜ける!(竹踊り)

粉麺)、バインチュン(ちまき)、生&揚げ春巻き、チュー(ココナッツミルクがベースのお菓子)などが並び、みんなでおいしくいただきました。今後ベトナムをはじめさまざまな文化への理解と交流が深まる企画を行う予定。ご参加お待ちしております!

サックスの音が溶け合う瞬間

1月26日、小西健二音楽堂にてドートレトミシ定期コンサートVol.4を行いました。今回のゲストはサックス・村山望さん(比布町)。初めて日曜のお昼に開催したこともあり、3分の1ほどは「ドートレトミシ」のコンサートに初めて来た」という方でした。村山さんは、お子さんが好きだというデイズニ映画のテーマソングなどをサックスで繊細に表現。透き通った遠くまで響く音で、自然と歌詞が思い浮かんできました。ピアノ・YOKOさんとのクラシック曲のセッション



では、コトバを使わずに想いをのせた演奏がココロをふるわせました。「水」をテーマにコーディネートされた背景やキャンドルの中、3人でオリジナル曲『Bridge』と東川をイメージした新曲『水の記憶の子守歌』を演奏。サックスが加わることでいつもよりさらに音がしみこんできました。毎回違うゲストでいろいろな雰囲気に変わる定期コンサート。3月は28日(午後7時より、永江智明さん(永楽寺住職)をゲストに迎えるの前代未聞なコラボレーションです!

大切な人へのおくりものをみつけよう

2月8日、せんとびゅあⅡにてHappy Holidayを初開催しました。パレンタインデーを前に、日頃なかなか伝

えられない想いをスイーツや贈りもので届けようというこのイベント。計20以上の飲食&物販と5つのワークショップ



▲「大切な方へ贈る世界で1つのフレグランス」(山本英津子氏)。アロマオイルを自分で選んで調合しました。組み合わせや時間経過によって香りが多彩に変化するので、時には予想もしなかった良い香りと出会えたり。



▲ラッピングワークショップ(小川未代氏)。一度覚えれば誰でもできる美しいラッピングに挑戦。綺麗でかわいい手作りの手かざりにプレゼントを入れて渡せば、喜ばれること間違いなし!



▲せんとびゅあスタッフが出店したかき氷(真冬なのに!?)。16種類のシロップや、マシュマロやビスケットなどのトッピング、練乳やホイップソースを自由に選んで組み合わせOK。